

9月9日（火）

5年生算数科授業

今年度は学園制加配が導入され、中学校の先生に多くの授業を担当していただいています。その一つで、5年生の算数科の授業は中学校の江山先生に担任の三輪先生とのTT（ティームティーチング）で教えていただいています。



現在5年生は、公倍数、公約数の学習を終え、これを基礎として分数の通分、約分の学習に入っています。この日は、分母の大きさが違う分数の大小を比較する学習で、まずは、自分たちで周りに納得してもらええる説明を考えていました。タブレットを学習の便利なツールとして使いこなし、器用に3、4、5等分の図をかいて、3分の2

より4分の3、さらに5分の4のほうが大きいことを証明していました。その後、分母の大きさをそろえる通分の考えを使うことで、算数の見方・考え方の魅力を感じていました。タブレットを効果的に活用し、先生方が工夫されるいろいろな学習活動を通して学びを深めています。

